

所見欄などの「入力画面」と「印刷プレビュー」の文字数が異なる場合の対処法

「确实君」をご利用されている多くの学校では「入力画面」通りに調査書が印刷されていますが、一部の学校の一部のパソコンにおいて異なって印刷されることが報告されています。

※ノートPCでは修正が必要でもデスクトップPCでは問題がないことがほとんどです。

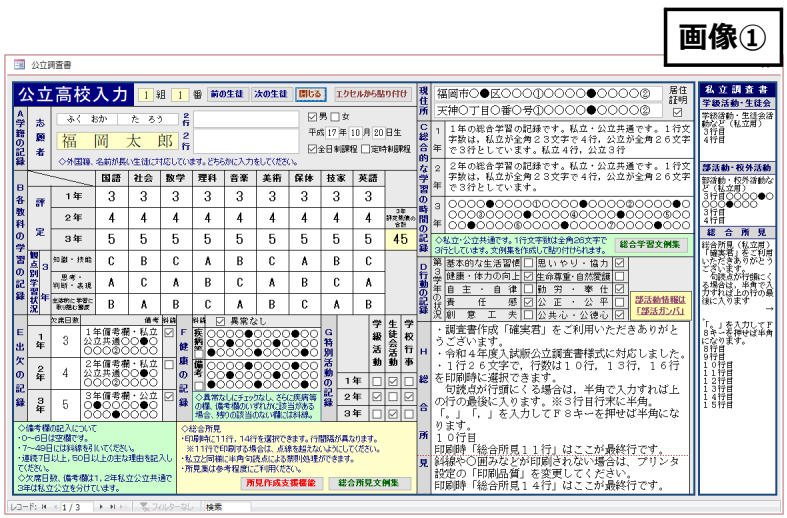
文字数の違いが生じた際には各学校で対応していただいております。

文字数が異なる場合は下記の方法で入力画面と印刷結果が同じになるように調整してください。

■ 入力画面の文字数を調整する。

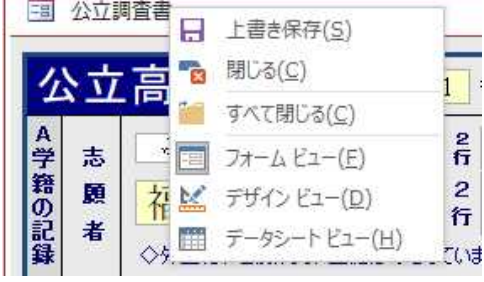
公立調査書の総合所見を例にします。(画像①)

- ・画面上部で右クリックして「デザインビュー」を開きます。(画像②)



画像①

■ 入力画面の文字数を調整する。



画像②



画像③



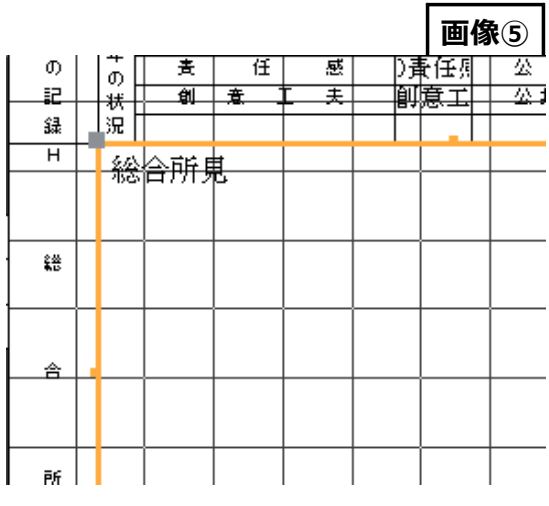
画像④

- ・「総合所見」をクリックで選んだあとに右クリックし「プロパティ」(リストの下の方にあります)を選びます。(画像③)
- ・「プロパティシート」が表示されますので、幅の数値を変更します。(画像④)
- ・画像②同様に右クリックで「フォームビュー」に戻し、印刷と同じ文字数になっているか確認し、違っていればまた「デザインビュー」で調整します。
- これを繰り返して最適な幅の数値を決めてください。

■ 印刷の文字数を調整する。

文字数の調整は「入力画面」の幅を変更することでほぼ解決しますが、「印刷プレビュー」と印刷結果が異なることもまれに報告されています。「印刷プレビュー」画面も「入力画面」の変更と同様に「デザインビュー」を開いて変更する項目の幅を調整してください。

通知表、指導要録作成「みのある君」においても同様に調整してご利用ください。なお、調整をした「确实君」「みのある君」は、問題なく表示されていたパソコンではずれることになるので使用するパソコンを決めてご利用ください。



画像⑤